

第15回

ため池のある風景

写真コンテスト

ため池は農業用水を確保するため、河川用水に恵まれない地域で数多く造られてきましたが、同時に農業用としてだけでなく、洪水調整や水辺を楽しむ親水空間など、地域の風景にとけ込んで、さまざまな役割を果たしています。

こうしたため池の存在と大切さをより多くの方々に知っていただくため、今年で15回目となる「ため池のある風景」写真コンテストを実施し、このたび全国から寄せられた作品562点の中から、写真家の英伸三先生の審査により、最優秀賞1点、優秀賞2点、全国水土里ネット会長賞1点、特別賞32点を選定しました。全国各地にあるいろいろな表情のため池を広く紹介することにより、ため池に対する理解がますます深まっていくことを願っています。

主催 全国ため池等整備事業推進協議会

協賛 全国水土里ネット、都道府県水土里ネット



審査中の英伸三先生

最優秀賞

田ならし

池田湖（鹿児島県指宿市）

山田宏作（鹿児島県霧島市）



選評

薩摩半島一帯の田畑を潤している池田湖、その向こうに薩摩半島を象徴する開聞岳を背景に、基盤整備がまだされていない非常に変化の富んだ棚田で田ならしが始まっている。まさに春の農作業の風景をしっかりと捉えた非常にダイナミックな農村風景で、旅心がそそられ、春の息吹が充ち満ちている。伝わってくるものが豊富にある作品。